

米国市場では金利の上昇が嫌気されて株価は下落

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

日経平均への寄与率が高い銘柄が買われる

週明けとなった昨日の東京市場では、日経平均は前週末比+42円(+0.1%)の2万7820円と小幅反発で終えた。日経平均は上昇で終えたとはいえ、日経平均を構成する柄銘の7割弱が下落、TOPIXは前週末比▼0.3%の下落であったことから、相場全体の地合いとしては弱く、ファーストリテイリング(前日比+3.1%)、ファナック(同+2.7%)といった日経平均への寄与度が高い銘柄の上昇によって、日経平均はプラスとなった。業種別では鉄鋼(前週末比+1.1%)、鉱業(同+0.7%)、空運(同+0.6%)が上昇率の上位、海運(同▼1.7%)、ガス(同▼1.4%)、水産(同▼1.3%)が下位であった。個別銘柄では、開発中の新型アルツハイマー治療薬への期待が高まるエーザイ(前週末比+5.1%)が大幅高、発表された11月の国内ユニクロの既存店売上高は、11月の気温が比較的に高かった影響から前年同月比▼3.8%と苦戦していたが、週明けの寒波が好感されてファーストリテイリングが前週末比+3.1%と買われた。一方で、円高ドル安が嫌気されて、日産自動車(同▼2.7%)、三菱自動車(同▼2.5%)などの自動車株が売られた。

金利上昇が嫌気される

現地5日の米国市場では、発表された11月の米ISM非製造業景況感指数が市場予想を上回ったことから米国で金利が高い期間が長期化するとの見方が台頭、米10年債利回りは上昇して株は売られた。NYダウは前日比▼482ドル(▼1.4%)の3万3947ドル、ナスダックは同▼221ポイント(▼1.9%)の1万1239ポイントであった。個別銘柄では新型コロナウイルスの影響によって、上海工場での生産縮小を検討していると伝わったテスラ(前週末比▼6.3%)、21年に買収した傘下企業のCEOが退任するとの報道が嫌気されたセールスフォース(同▼7.3%)などが大きく売られた。上昇銘柄では、コロナ後の航空旅客需要の回復期待からユナイテッド航空(同+2.5%)が買われた。WTI原油先物は前日比▼3.8%の76.93ドル、米10年債利回りは前日比+0.08%の3.57%で終えた。

今日の予定

現地5日のシカゴ日経平均先物は前日比▼155円の2万7685円で終了、今朝のドル円は1ドル136.70円程度(7:20時現在)で推移している。今日は国内で主な予定はなく、海外では10月の米貿易収支の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/5 現在

日経平均	2万7820円
プライム売買代金	2兆6402億円
プライム時価総額	699兆652億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

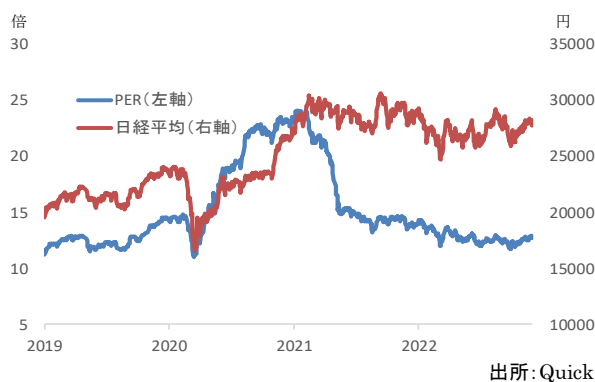
国内株式売買代金ランキング

2022/12/5 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	0.9%
2 ファーストリテイリング	3.1%
3 ソフトバンクグループ	0.2%
4 エーザイ	5.1%
5 東京エレクトロン	▼1.3%
6 トヨタ	▼1.0%
7 三菱 UFJFG	0.4%
8 日本郵船	▼1.1%
9 ソニーグループ	▼0.3%
10 任天堂	▼0.7%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa